

校内スポーツ大会開催



第334号
2020.11.1

発行者
長沼高等学校
Tel : 67-2185
Fax : 67-2493

<https://naganuma-h.fcs.ed.jp/>

福島県立
長沼高等学校

検索

総合優勝できて「やったー!」という感じがです。バスケットボールは藤田君が出られず苦労しましたが、藤田君のためにも思っただけ頑張りました。一位になって良かったです。チームワークが良くて、他の競技もたくさん優勝できて本当にうれしいです。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、様々な行事が中止や延期を余儀なくされましたが、秋の訪れとともに、校内スポーツ大会が開催できました。

1日目は各種目の予選リーグ、2日目は決勝トーナメント(順位決定戦)が行われました(クラス対抗綱引きはスケジュールの都合上中止)。授業中とは違った様子が現れ、行事の大切さを実感しました。

白熱した試合展開はもちろん、審判や補助役員などに多くの一般生徒が関わって、選手もそういう状況を理解して試合に臨んでくれたことで、スムーズに大会が運営されました。体育館への入館時に、サンダルが揃えられていたところにも、フェアプレーの精神が発揮されました。もちろん、生徒会役員や体育委員が中心となり、大会の準備や運営を進めてくれたことが基本であったことは言うまでもありません。

まさに、一人ひとりが主役となったスポーツ大会でした。お疲れさまでした。

▲HR長 小林優羽くん
総合優勝 喜びの声
▼担任 梅田綾乃先生

こんなに大差で優勝できるとは思っていませんでした。どの競技も全員が団結して活躍していて、本当にキラキラ輝いて見えました。「やればできる」というところを見せてくれました。みんな成長したね!



【大会成績】			
バスケットボール	①1-B	②3-B	③3-A
バドミントン男子	①3-B	②2-B	③1-A
バドミントン女子	①2-A	②3-A	③3-B
バレーボール	①3-B	②3-A	③2-B
卓球	①3-B	②2-B	③1-B
総合	①3-B	②3-A	③2-B



学校で働くのは初めてです。戸惑いながらも、生徒さんから元気をいただきました。仕事ができ、感謝しています。微力ではありますが、少しでも皆さんの役に立つように頑張ります。宜しくお願いいたします。



スクールサポートスタッフとして本校にお迎えした佐藤厚一さんに、一言いただきました。佐藤さんには、教育環境の整備全般に尽力いただいております。

■新スタッフ紹介

これから心がけてください。

健全育成委員 鈴木久子 様

今年も衣替えの季節となりました。十月一日に実施された、県下一斉服装指導に参加させていただきましたが、生徒の皆さんは、制服の着崩しや乱れが殆ど無く、好印象を受けました。いつもの朝と違い、保護者の視線を浴びながらの登校は、挨拶も多少気を使った事と思います。春はコロナの為、休校となり静かな校舎でしたが、生徒の皆さんの「おはようございます」の声が開ける朝に、喜びを感じました。挨拶、これからは心がけてください。

■県下一斉服装指導

イルミネーション完成間近

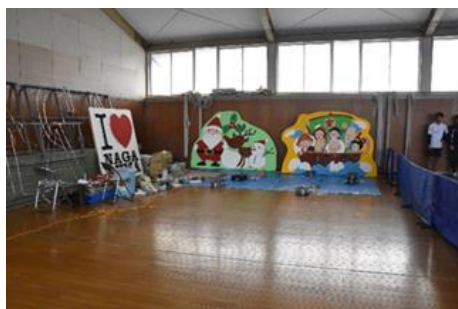
本校生は、昨年に引き続き、冬の長沼商工会議所の外壁を彩る、イルミネーションの制作を行っています。本校生が一人からデザインを考え、制作したイルミネーションです。

今年は、長沼の夏の風物詩である、ねぶた祭りがコロナ禍で中止となり、長高ねぶたの制作ができませんでした。生徒たちは、長高ねぶたにかけていた情熱を、イルミネーション制作にかたむけ、ねぶたに負けないようなクオリティのものを作ろうと努力しました。イルミネーション制作は、学校行事として行われ、全校生徒が制作に携わっています。

十一月六日（金）の午後には、長沼市民サービスセンター駐車場において、本校生の参加によるイルミネーション引き渡し式と点灯式が開催される予定です。冬の長沼に彩りを添える、長高生制作のイルミネーションを、ぜひ、ご覧ください。

景山美咲さん（2B）

わたしは今回、イルミネーションの制作にたずさわりました。自分が制作にかかわっているため、イルミネーションに愛着がわいてきました。間近で見ても、とてもきれいです。実際に、商工会の建物に飾られ、まばゆい光を放ったら、どんなにきれいだろうと、今から楽しみです。みなさんも、ぜひ、見に来てください。



ねぶた中止に伴うアスクでの展示

長沼まつり実行委員会様よりご案内をいただき、ショッピングパークアスクにて長高ねぶたの写真などを展示させていただきました。ねぶたを通じて受け継がれてきた長高生の思いについて、一端をご覧ください。くことができたと思います。



ねぶた後援会総会

八月二七日（木）に、本校を会場としてねぶた後援会総会が開催されました。今年度はねぶた制作が中止となったこと、代替行事としてイルミネーション事業に参加することなどが報告されました。会員の皆さまからは、イルミネーション点灯式へのご協力をいただける旨お話をいただきました。感謝申し上げます。

■各学年の取組

【1・2年の授業】（一・二年）

福島大学の佐藤先生をお招きし、一年生は「ネガティブな感情を抱いた時の気持ちの表現のしかた」、二年生は「ストレスとの向き合い方」についてそれぞれ学びました。



【美化活動】（二年）

天候不順のため、校外での活動を中止し、ふだん校舎内でなかなか行き届かない場所の清掃を徹底し、校内の学習環境の整備に努めました。

「新しい生活様式」を念頭にしつつ、校内環境の整備に努め、健やかな学校生活を送りたいと思います。

【栄養教室】（二年）

鏡石一小の藤島先生を講師に、家庭科の時間を利用して、調理実習を交えて「朝食を採る」ことの意味と大切さを学びました。



【面接指導】（三年）

進路決定に向け、外部講師をお招きした模範面接指導を二度実施したほか、本校の教員による面接指導を五回にわたって実施しました。自信を持って本番に臨み、朗報を手にくれることを、教職員一同期待しています。

■部活動生徒の声■

紙面の都合で全員紹介できず、しかも抜粋になりますが、頑張る選手の声を紹介します。

*最後のゲームでは相手を9点まで追い詰めたのですが、気が緩んでそのまま点を取られて負けてしまいました。毎日目標を決めて練習したいと思います。（卓球部 加藤優吾くん）

*落ち着いてボールを打ち返し、ゲームを取り返し勝つことができました。この経験をいかし練習をしたいです。（テニス部 上妻智也くん）

*須賀川桐陽戦は6対5という悔しい結果で負けてしまいました。これからもっと上手になれるよう日々の部活動を懸命に取り組み、少しでもレベルアップできるように頑張りたいです。（野球部 渡辺拳太くん）